

九州創生アクションプラン(JEWELSプラン)の進捗状況 及びR元年度新規・重点事業について

I 「しごとの場づくりPT」

II 「教育環境づくりPT」

III 「出産等の希望が叶う社会づくりPT」

IV 「安心安全な暮らしづくりPT」

| | |
|---------|--|
| 基本的な方向性 | 人口減少に歯止めをかけ、九州・山口地域の持続的な発展を実現するため、この地域の強みを活かし、魅力ある雇用の場を創出し、域外からの人材環流を促進する。 |
| 目指す成果① | (目標) 雇用者創出数 (純増) 7万人/年 (R2年まで) (現状) H28～H29の2年間で 約15万人増 |
| 目指す成果② | (目標) 働き方改革を推進する事業への参加事業所数 4,000事業所 (現状) H31.3月末 3,414事業所 |

< 施 策 >

< プロジェクト >

1. 東京一極集中是正の受け皿づくりとしての域内条件整備方策

- (1)九州・山口ふるさと若者就職促進プロジェクト
- (2)九州・山口発ベンチャー支援プラットフォーム構築プロジェクト
- (3)「九州・山口大産業展」プロジェクト

2. 農商工連携や6次産業化による高付加価値化や輸出拡大

- (1)九州・山口農商工連携・6次産業化推進プロジェクト
- (2)九州・山口輸出体制づくりプロジェクト

3. 外国人観光客の消費拡大の仕組みづくり

- (1)外国人誘客促進共同プロモーション
- (2)観光フリーパス魅力アップ海外向け共同プロモーション
- (3)観光アプリ活用多言語対応・無料公衆無線LAN整備促進プロジェクト

4. 九州の統一的ロゴマークの作成・活用

- (1)九州ロゴマーク活用推進プロジェクト

5. 魅力ある職場づくりの推進

- (1)魅力ある職場づくりの推進プロジェクト

[H30主な実施事業・成果]

- 九州・山口輸出体制づくりプロジェクト
 - ・香港のレストランにおいて、九州・山口の食材を使用したメニューを提供するプロモーションを実施(H31.2～3)
 - ・香港・タイの量販店において、青果物の販売促進フェアを実施。(H31.2～3)
- 九州をイメージさせる統一的ロゴマークの作成・活用
 - ・九州ロゴマークの発表。(H30.5)
 - ・フランスでの九州合同プロモーションでの活用や各県広報誌等を活用した周知活動を実施。
- 九州・山口大産業展プロジェクト
 - ・「九州・山口大産業展」と銘打ち、4つのイベントを時期・会場を合わせて開催。(H30.10)

<R1新規・重点事業>

- 施策1－(1) 関連：九州・山口ふるさと若者就職促進プロジェクト 【重点】
- 施策1－(2) 関連：九州・山口発ベンチャー支援プラットフォーム構築プロジェクト 【重点】
- 施策4－(1) 関連：九州ロゴマーク活用推進プロジェクト 【重点】
- 九州・山口サイクルツーリズムの推進 【新規】

| | |
|----------------|---|
| <p>基本的な方向性</p> | <p>九州・山口地域における若者の定着を図るため、域内の大学への進学促進や企業等への就職促進に向けた教育環境の整備に一体となって取り組む。</p> |
| <p>目指す成果①</p> | <p>(目標) 九州・山口地域の大学への進学率 平成26年:73.7% ⇒ 令和元年:76.2% (現状) 平成30年:74.1%</p> |
| <p>目指す成果②</p> | <p>(目標) 20～24歳人口の転出超過数の抑制 1,100人減 平成29年:16,946人 ⇒ 令和元年:15,800人 (現状) 平成30年:16,625人 (321人減)</p> |

< 施策 >

< プロジェクト >

1. LOVE九州スカラーシップ

(1) LOVE九州スカラーシップ首都圏共同アピールプロジェクト

2. 高校、大学と産業界が連携した人財育成システム

(1) 産業人財育成プロジェクト
(2) 海外留学制度創設プロジェクト

3. 九州内の大学間連携等による魅力向上の取組

(1) 「コンソーシアムプラス・九州」設置プロジェクト

[H30主な実施事業・成果]

- 奨学金返還支援制度等の共同・相互PRの強化
- 九州・山口の海外進出企業における海外インターンシップへの取組
- グローバル人材の育成を目的とした各県留学制度のPRの強化
- 九州・山口地域産業人財育成フォーラムの開催
「九州・沖縄COC／COC＋合同シンポジウムINながさき2018」との合同開催
テーマ:若者にとって魅力ある地域になるためには ～企業・大学・行政に求められること～

<R1新規・重点事業>

- 施策1－(1)関連：奨学金返還支援制度等の共同・相互PRの強化 【重点】
- 施策2－(1)関連：大学との連携によるリカレント教育の推進 【新規】
- 施策2－(2)関連：グローバル人材の育成を目的とした各県留学制度の充実・PR強化 【重点】
- 施策3－(1)関連：九州・山口地域産業人財育成フォーラムの内容の充実 【重点】

【 II . 出産等の希望が叶う社会づくり 】

PTリーダー：山口佐賀県知事

| | |
|---------|---|
| 基本的な方向性 | 九州・山口が持つ、合計特殊出生率が高いという特徴や人口移動の約半分が圏域内に留まるという強みを活かしながら、社会全体で結婚、子育てを応援していく必要があるため、働き方改革や人づくり革命を視野に入れ、官民一体となった取組を行う。 |
| 目指す成果① | (目標) 九州・山口の合計特殊出生率の増加 (平成25年:1.60) (現状) 平成29年:1.63 |
| 目指す成果② | (目標) 結婚や子育てを応援する企業・団体の増加(平成28年3月末:39,479企業・団体) (現状) 平成31年3月末日現在: 48,839企業・団体 |

< 施策 >

< プロジェクト >

1. 広域婚活支援

(1)九州・山口出会い応援プロジェクト

2. ワーク・ライフ・バランス推進
九州・山口モデル

(2)結婚・子育てポジティブキャンペーンプロジェクト

3. 子育て費用等の負担軽減
九州・山口モデル

(1)ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンプロジェクト

(1)九州・山口子育て応援パスポートプロジェクト

[H30主な実施事業・成果]

- 「九州・山口 結婚・子育て応援企業フォーラム」を開催(H30.10.31 約400名参加)するとともに、市町村や関係団体と連携して、結婚を応援する企業等・団体の数を更に増やした。(H29年度比 2.06倍増)
こうした取組等より、企業等による社員の結婚・子育てを応援する必要性や意義などの理解が広がっている。
- 各県の企業等にワーク・ライフ・バランスを身近に捉えてもらうため、ユーモアのある「ワーク・ライフ・バランス体操」のリーフレット及び動画を作成し、広く周知。

<R1新規・重点事業>

- 施策1-(2)関連：結婚応援企業向けの実践型啓発冊子の作成 【新規】
- 施策2-(1)関連：中小企業の経営者層をターゲットとしたワーク・ライフ・バランスの必要性を訴え、行動を誘発するための広報用媒体等の作成 【新規】
- 施策1-(1)関連：「あかい糸めーる」の共同利用の推進 【重点】

| | |
|----------------|--|
| <p>基本的な方向性</p> | <p>住み慣れた地域に住み続けたいという住民の暮らしを支えるために、住み慣れた地域に住み続けることを可能とする見守り体制の構築、小さな拠点とネットワークコミュニティ九州・山口モデルの策定、地域活性化人材を相互に派遣できる仕組みづくり</p> |
| <p>目指す成果①</p> | <p>(目標) 平成30年度末までに、民間事業者と個別協定(覚書・協力要請)を実施済みの市町村割合100% (現状) H27～30実績 100% (293/293 市町)</p> |
| <p>目指す成果②</p> | <p>(目標) 新たに集落の維持・活性化につなげた地域数220地域(令和元年度末累計) (現状) H27～30累計 223地域</p> |

< 施策 >

< プロジェクト >

1. 多重の見守りネットワーク構築

(1) 多重の見守りネットワーク九州・山口モデル構築プロジェクト

2. 小さな拠点とネットワーク
コミュニティ九州・山口モデル

(1) 小さな拠点とネットワークコミュニティ構築プロジェクト

3. 地域活性化人材ネットワーク
九州・山口モデル

(1) 地域活性化人材ネットワーク構築プロジェクト

4. 防災に関する研究

(1) 防災に関する研究

[H30主な実施事業・成果]

- 見守り意識醸成のため、九州統一デザインによるポスターの一斉掲示による普及啓発
- 九州・山口各県すべてにおいて、集落生活圏の維持・活性化に向けた取組を推進
- 防災に関する研究WG会議開催(H30年9月、11月)
 - ・防災対策の課題の洗い出し、研究テーマ、KPIの検討、中間取りまとめ(案)の作成準備

<R1新規・重点事業>

- 施策1－(1) 関連： **地域の実情に応じたICT等による見守りシステムの検討を強化 【重点】**
 - ・地域資源とICT・IoTの組み合わせによる見守りシステム導入の検討
- 施策2－(1) 関連： **集落生活圏の維持・活性化に向けた取組を自立・継続させるための支援 【重点】**
 - ・地域で活動する組織や住民団体等との意見交換や研修の実施
- 施策4－(1) 関連： **防災に関する研究 【重点】**
 - ・フェイズ毎の課題について対応策を研究

R1 新規・重点取組について（再掲）

・しごとの場づくりPT （リーダー 麻生九経連会長、小川福岡県知事）

- 施策3-（1）関連：九州・山口ふるさと若者就職促進プロジェクト【重点】
- 施策1-（2）関連：九州発ベンチャー支援プラットフォーム構築プロジェクト【重点】
- 施策4-（1）関連：九州ロゴマーク活用推進プロジェクト【重点】
- 九州・山口サイクルツーリズムの推進【新規】

・教育環境づくりPT （リーダー 河野宮崎県知事）

- 施策1-（1）関連：奨学金返還支援制度等の共同・相互PRの強化【重点】
- 施策2-（1）関連：大学との連携によるリカレント教育の推進【新規】
- 施策2-（2）関連：グローバル人材の育成を目的とした各県留学制度のPR強化【重点】
- 施策3-（1）関連：九州・山口地域産業人財育成フォーラムの内容の充実【重点】

・出産等の希望が叶う社会づくりPT （リーダー 山口佐賀県知事）

- 施策1-（2）関連：結婚応援企業向けの実践型啓発冊子の作成【新規】
- 施策2-（1）関連：中小企業の経営者層をターゲットとしたワーク・ライフ・バランスの必要性を訴え、行動を誘発するための広報用媒体等の作成【新規】
- 施策1-（1）関連：「あかい糸めーる」の共同利用の推進【重点】

・安心安全な暮らしづくりPT （リーダー 中村長崎県知事）

- 施策1-（1）関連：地域の実情に応じたICTによる見守りシステムの検討を強化【重点】
- 施策1-（1）関連：集落生活圏の維持・活性化に向けた取組を自立・継続させるための支援【重点】
- 施策4-（1）関連：防災に関する研究【重点】